

氏名	森田満理子	部署	社会福祉子ども学科	職名	講師
研究分野	幼児教育				
学位	修士(教育学)				
学歴	埼玉大学教育学研究科修了				
経歴	埼玉大学教育学部附属幼稚園教諭、川口短期大学講師				
所属学会(役職)	日本保育学会、日本発達心理学会				

【2017年度実績】

1. 研究業績					
	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	(1)発行所、全ページ数 (2)雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ (3)学会名、開催都市	(1)(2)著者、編者名 (3)発表者(発表者は○印)	発行・発表年月
(1) 著作					
1	保育者の言葉表現	単著	(1)東洋館出版社、全230ページ (2)保育内容「言葉」改訂新版 言葉とふれあい、言葉で育つ(pp:90～97)	編著：大越和孝・安見克夫・高梨珪子・野上秀子・齋藤二三子	2018年2月
(2) 論文					
1	公立幼稚園における特別支援園内研修の実践記録(7)-初任者および若手教員の育成を目的とした特別支援連絡ノートの開発とその効果ー	共著	(1)埼玉学園大学 (2)埼玉学園大学紀要 人間学部篇 第17号 pp:90～97) 査読有	藤枝静暁・森田満理子	2017年12月
(3) 学会発表					
1	該当なし				
(4) その他					
1	該当なし				
2. 競争的資金等の研究					
	競争的資金等の名称	研究名、研究代表者・研究分担者の別			研究期間
1	該当なし				
3. 教育業績					
	講義・演習・実習・論文指導等の名称	期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)		
(1) 講義					
1	教育方法論(幼)	後期	1年次生にも興味を持てるよう、実際に制作するなどの体験の機会を設けた。		
2	保育内容の指導・教育方法(特例)	後期集中	履修者は保育士としての勤務経験者であるため、各自の実践を踏まえた意見交換を積極的に行い、実践に引きつけての理解を促した。		
(2) 演習					
1	保育内容・指導法(言葉)	前期	事例検討など、具体的な保育実践を題材として討議を行うなどして、学びが深まるようにした。		
2	保育内容・指導法(人間関係)	後期			
3	保育内容・指導法(総論)	前期	指導案の作成と模擬保育のうえ、意見交換を通した振り返りを通した学びができるようにした。		
4	保育・教職実践演習(オムニバス)	後期	15回中3回担当。学級経営について、模擬保育(保育内容言葉に関して)を担当した。		
(3) 実習					
1	教育実習(幼)Ⅱ(複数、オムニバス)	前期	実習事前事後指導において、幼稚園における実習とこれまでの学習を有機的に結び付けられるように工夫した。		
2	教育実習(幼)Ⅰ、保育実習ⅠA、保育実習ⅠB、保育実習Ⅱ、保育実習Ⅲ(複数、オムニバス)	前期、後期	観察の視点、保育の実際、模擬保育等について講義・演習形式で担当した。		
3	ヒューマンケア体験実習	前期	2グループの学生計7名		
(4) 論文指導					
1	該当なし				

(5) その他			
1	卒業研究	通年	卒業論文指導3名
(5) その他			
1	該当なし		
4. 社会貢献活動			
(1) 講演会、研修会等の講師			
	講演会、研修会等の名称	主催	講演、研修等のテーマ
1	(講義)幼稚園免許特例制度科目「保育内容の指導・教育方法(特例)」	埼玉県立大学	幼稚園教諭免許取得のための特例科目
			開催年月
			4月～7月、全15コマ担当
(2) 国、自治体、財団法人等における委員等			
	国、自治体、財団法人等の名称	委員等の名称	任期
1	該当なし		
(3) ジャーナリズムでの発言			
	メディア等の名称	内容	年月
1	該当なし		
5. 学内運営(委員会委員)			
1	ハラスメント等防止対策委員会(委員)		
2	入試実施部会(下部組織 福祉子ども学専攻実施部員)		
3	男女共同参画推進委員会(委員)(10月より)		
6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの)			
	受賞名	主催	受賞年月
1	該当なし		
7. 特許の保有状況			
	特許名	特許番号	登録年月
1	該当なし		
8. 特記事項			
	該当なし		